

特集

恐竜調査隊が行く
岡山理科大恐竜学博物館館長 石垣忍



まめ ち しき 豆 知 識

ヤマトサウルスはアマチュアの岸本眞五さんが発見した骨を、岡山理科大研究員の髙崎竜司さんや小林快次さん(北海道大)、久保田寛博さん(兵庫県立人と自然の博物館)らがグループで研究して名前が付けられました。実物は人と自然の博物館にありますが、今回はレプリカを特別に貸していただきました。

「みんな待ってたんだけ」

緊急事態宣言が明けてからの恐竜学博物館を一月半ぶりに開けた時の実感です。平日でも次々お客が来られます。「うちの子供たちがはやく恐竜に会いたいって……」とお母さん。平日に学校が終わってから来られました。土曜と夏休みは予約制なのですが次々とメール予約が入ります。ほつ!

ここ一年あまり、全国の博物館や美術館では知恵をしぼり、休館中でもネットで館内の展示や「目玉品」が見られるようになりました。サイトを訪ねてみると結構楽しいし



恐竜学博物館もやっと開けることができました。ヤマトサウルスのトピック展示がお出迎えます

ネットも実物も楽しんで

新しい発見もあります。3Dツアーや、館長や学芸員の説明動画、裏話の一言などなど。うちの館でもやりたくないかもしれない。そのいっぽうで「この調子でネットが充実すれば館に来るお客が減る？」と心配にもなりました。

しかし開けたら人は来ました。やはり、いくらネット情報があっても、人は本物のある所に行つて、歩き回ったり、見る角度を変えたり、独特の雰囲気を感じたり、一緒に歩く人と感想を伝え合ったりしたいですね。そう、それ



手前左がヤマトサウルスの下あご、右が首の骨と肩の骨、後方は左がエドモントサウルス頭骨、右がコリトサウルス頭骨です。実物を比べてみましょう

が好き。だからネットも実物展示も一緒に楽しんでほしいところ。ネットで見ても面白かった。それで博物館に行つて実物を見たらあれこれ納得「なんていいですね」

さて、お待ちせしました。この夏、うちの館では兵庫県淡路島で発見された「ヤマトサウルス」の化石の複製を使ってトピック展示(11月27日まで)をしています。また、人と科学の未来館「サイピア」(岡山市北区伊島町)では、うちの館の協力で恐竜発掘調査写真展(7月24日~8月29日)を行います。岡山理科大とモングルの共同恐竜発掘現場の写真の上を、隊員になった気分が骨を確かめながら歩くこともできます。コロナ対策をしてぜひ見に来てほしいです。

動画も楽しもう



石垣忍館長のメッセージ